水処理設備不適合まとめ(8月16日現在)

No	発生日	区分	件名	概要
INO				
1	6月10日	セシウム吸着装置	配管接続部等からの漏えい	ティングを実施。
2	6月12日	セシウム吸着装置	H2スキッドの水流停止	通水試験中にH2スキッドで流量が出ず。系統を再構成し流量回復。
3	6月16日	セシウム吸着装置	H1スキッド内のポンプに水のにじみ	試運転中にH1スキッドのポンプに水のにじみを確認。もう1台のポンプに切替。
4	6月16日 6月18日	セシウム吸着装置	ラプチャーディスク破損	16日、弁を誤操作し締切運転となり、ラプチャーディスク破損。水が漏えいし水処理自動停止。ラプチャーディスク交換。 18日、ラプチャーディスクが破損し水が漏えいしていることを、水処理停止中に確認。ラプチャーディスク元弁を閉運用に見直し。
5	6月17日	除染装置	水処理装置停止ロジック不良	除染装置を間欠運転したところ、除染装置停止時は水 処理全体が停止するロジックになっており、水処理自動 停止。間欠運転で水処理全体が停止しないようロジック 変更。
6	6月18日	セシウム吸着装置	セシウム吸着塔表面線量上昇	油分・テクネチウム除去用(SMZ)スキッドの表面線量が上昇。水処理手動停止。セシウムを吸着した影響でありSMZベッセルをゼオライトからシリカサンドのものに交換。
7	6月21日	除染装置	薬液注入装置への3過水供給ポンプ 停止	る過水供給ポンプが過負荷により停止し薬液注入装置が自動停止。水処理手動停止。 ろ過水供給ポンプの流量調整弁を調整。
8	6月22日	セシウム吸着装置	セシウム吸着塔出口放射線量上昇	出口放射線量が上昇傾向を示した。弁1箇所が誤って開かれており、一部が処理されずに次工程に流出。弁を正しい状態に復旧。
9	6月25日	その他	油分分離装置処理水タンク水位計指示不良	タンク水位低警報(2系統中1系統)が発生。水処理装置 自動停止。水位低下、水の漏えいはなく、水位計の不 良と判断しもう1系統の水位計により運転。
10	6月27日	RO装置	RO処理水移送ホースの継ぎ手部の 外れ	ホースの継ぎ手部が外れた。弁操作時に瞬間的に強い 圧力がかかったと推定され、以後、より慎重に弁操作。
11	6月29日	RO装置	RO処理水移送ポンプ出口フランジ部 に水のにじみ、ピンホール	水のにじみと微小なピンホール発見。移送を停止しホース交換。
12	6月29日	RO装置	RO濃縮水一時貯槽タンクのドレン口 漏れ	タンクのドレンロに閉止キャップが付いておらず水が漏えい。閉止キャップ取付。
13	6月29日	その他	除染装置処理水タンクのマンホール からの漏えい	除染装置で流量低下傾向が見られたため、タンクのマンホールを開け運転開始時の状況確認をしたところ水が漏えい。水処理手動停止。マンホールを復旧。
14	6月29日	RO装置	RO濃縮水一時貯槽タンクの連結部のフランジからにじみ	にじみを確認。止水処理を実施。
15	6月29日	除染装置	廃液受タンク移送ポンプの自動起動 設定の不備	除染装置の制御プログラム改善作業を実施後、「自動」 モードに戻さなかったため、除染装置が自動起動せず 受入タンクからオーバーフロー。水処理手動停止。自動 起動条件を整えて再起動。
16	6月29日	除染装置	廃液処理水タンクから除染装置処理 水タンクへの流量低下	除染装置で流量低下傾向が見られた。7月15日にブロー運転等の対策するも改善せず。8月4日に配管に内部付着物がある部分のバイパスラインを設置し改善。
17	6月30日	除染装置	廃液処理水タンクの水位誤設定	起動時にタンク水位を通常値に戻しておらず、水位低低警報が発生し水処理自動停止。タンク水位を通常値に戻した後、再起動。
18	7月7日	RO装置	SPT(B)の抜き出しポンプの故障	ポンプが故障。バックアップのポンプに切り替え。

水処理設備不適合まとめ(8月16日現在)

No	発生日	区分	件名	概要
110	元エロ	四月		23
19	7月10日 7月12日 7月13日	除染装置	薬液注入ライン接続部分が損傷し、 薬液が漏えい	7月10日、監視カメラで漏えいを確認。水処理手動停止。配管接続部分が損傷していたため、より強度のある鋳鉄製に交換。 7月12日、再び漏えい。水処理手動停止。より腐食に強いステンレス製に交換。 7月13日、類似箇所が損傷。水処理手動停止。より強度があり腐食に強いものに交換。
20	7月21日	RO装置	計画停電作業に伴う、SPT(B)タンク水 位計の動作不能	計画停電によりSPT(B)タンク水位計が停電したため、 水処理停止信号が発生。水処理自動停止。7/23の計 画停電では水処理停止信号の発生を回避し再発を防 止。
21	7月21日	除染装置	攪拌機故障	除染装置の攪拌機が故障しており水処理起動せず。予 備の攪拌機に切替。
22	7月24日	RO装置	 砂ろ過装置逆洗用水槽の水位計誤設 置 	逆洗用3過水槽が低水位となり逆洗圧力低警報発生。 RO装置自動停止。水位計が所定位置より下に設置されており所定位置に設置。
23	7月24日	セシウム吸着装置	H4スキッド内のポンプ自動停止	H4スキッドのポンプが停止。予備機を起動し運転継続。
24	7月25日 7月29日	セシウム吸着装置	H3スキッド内のポンプ自動停止	7月25日、H3スキッドのポンプが停止。 再起動し運転継続。 7月29日、H3スキッドのポンプが停止。 予備機も起動せず。 (上流側ポンプにより流量は確保)
25	8月4日 8月7日	除染装置	薬液注入装置のポンプ自動停止と予 備機自動起動失敗	8月4日、ポンプが停止し予備ポンプ起動に失敗。水処理自動停止。ポンプの健全性を確認後再起動。 8月7日、ポンプが停止し予備ポンプ起動に失敗。水処理自動停止。モータが過負荷であったため、ポンプ動作を調整し再起動。
26	8月4日	セシウム吸着装置	使用済セシウム吸着塔の洗浄水ホー スフランジからの漏えい	使用済吸着塔を保管する際、洗浄した水がサイトバン 力建屋に漏えい。高温焼却炉建屋までホースを引き直 し。
27	8月5日	その他	工程異常警報(装置運転条件不成立 の場合などに発報)が発報	警報発報により水処理自動停止。リセット操作後、パラメータに異常がないことを確認し再起動。
28	8月7日	セシウム吸着装置	SMZスキッド内のポンプ自動停止	第3系列のSMZ用ポンプが停止。第3系列はHベッセルの2つのポンプも故障中のため流量が低下。
29	8月8日	その他	落雷に伴う水処理装置停止とSPT(B) 水位計機能停止	SPT(B)タンク水位低低警報発生。水処理自動停止。リセット後、SPT(B)タンク水位に異常はな〈落雷に伴う誤信号と判断。SPT受入タンク水位計も同様。異常がないことを確認後、再起動。
30	8月11日	その他	除染装置処理水タンク水位計指示不 良	2系統中1系統の水位計(超音波式)がダウンスケール。水処理装置自動停止。漏えい等の異常はなく、もう一方のバブラー式水位計を使用して再起動。
31	8月12日	その他	工程異常警報(装置運転条件不成立 の場合などに発報)が発報	警報発報により水処理自動停止。リセット操作後、パラメータに異常がないことを確認し再起動。
32	8月13日	蒸発濃縮装置	薬剤注入ライン接続部が外れ、薬液 が漏えい	ホースが外れ、薬液が漏えい。ホース接続部の増し締め、抜け止めを設置。